

2023 **3**

まつえ社協だより

第144号

今月の紙面

- P2 ●松江市ボランティアセンターからのお知らせ
- 男性介護者フリースペース
- P3 ●松江市くらし相談支援センターに「相談ください」
- P4 ●「成年後見制度講演会」を開催しました！
- 住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために
- P5 ●「こたに」は、地域包括支援センターです
- P6 ●善意の寄付ありがとうございました

赤い羽根共同募金

～ご協力ありがとうございました～



コロナ禍のなか多くの皆様方に支えられ、赤い羽根共同募金運動を実施することができましたこと、心より感謝申し上げます。

これからも引き続きのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

■募金総額 **25,009,209円**

(令和5年1月31日現在)

●お問合せ先 松江市共同募金委員会事務局 ☎21-5773

松江市ボランティアセンターからのお知らせ

ボラカフェ開催日のご案内(令和5年4月から9月まで)

『ボランティアをしてみたいけど何をしたらいいかわからない』
『ボランティアとして一歩踏み出したい』という人のきっかけづくり
として、ボラカフェを開催しています。

開催日時 毎月第4水曜日 14:00～15:30

※新型コロナウイルス感染状況等により休止する場合があります。

4月26日(水)、5月24日(水)、6月28日(水)
7月26日(水)、8月23日(水)、9月27日(水)



開催場所 松江市総合福祉センター内

活動内容 古切手の整理、シトラスリボンや
ピンクリボン等の啓発用リボンの作成 など

注意!

令和5年度から
開催が**水曜日**になりました!

開催時間内ならいつ来ても、いつ帰ってもOK!お気軽にお越しください!!

令和5年度ボランティア保険のご案内

令和5年度ボランティア保険の加入受付を開始しました。

令和5年度の加入申込書は松江市ボランティアセンターでお渡ししています。

注意! 加入申込書は年度ごとに変わります。

◆「ボランティア活動保険」は年度ごとの加入が必要です!

現在ご加入中の保険は令和5年3月31日をもって補償期間が終了します。

※「福祉サービス総合保険」「送迎サービス補償」も同様です。

◆令和5年度ボランティア行事用保険の加入手続きも受け付けています。

安心・安全のために、ボランティア活動の際はぜひ保険の加入をご検討ください!



お問い合わせ先 松江市ボランティアセンター
☎:0852-27-8388 ✉:volunteer@shakyou-matsue.jp

男性介護者フリースペース

～大切な方を介護されている男性介護者のみなさま～

毎月1回、介護をしている男性が集まってお話しています。いつ来ても、いつ帰ってもOKのフリースペースです。お気軽にご参加ください。

開催日(4月～9月)

令和5年4月21日(金)

令和5年5月19日(金)

令和5年6月16日(金)

令和5年7月21日(金)

令和5年8月18日(金)

令和5年9月15日(金)

開催時間 毎月第3金曜日 10:00～12:00

開催場所 松江市総合福祉センター内
(松江市千鳥町70)

参加費 無料

※事前申込は不要です。

※新型コロナウイルス感染症状況等により休止する場合があります。

お問い合わせ先 地域福祉課 ☎0852-24-5800

松江市くらし相談支援センターにご相談ください

松江市くらし相談支援センターでは、お金に関することやくらしの
困りごとの相談を伺い、自立相談支援を行っています。

自立相談支援事業では、あなただけの支援プランを作ります。
生活の困りごとや抱えている不安など、まずはご相談ください。
例えば、当面の生活に困っている、なかなか仕事がみつからない、
借金の返済や滞納があり困っている等。
相談員が訪問をしてお話を伺うこともできます。
じっくりとお話を伺い、解決に向けて一緒に考えていきます。



松江市くらし相談支援センターは、あなたらしい生活の自立を目指した
支援を行います。

【福祉推進員ブロック研修会にてお話をさせていただきました】

松江市くらし相談支援センターでは、生活困窮者の方の相談の実態やその背景にある社会的孤立の問題について、地域住民の皆様にご覧いただくための研修会を実施しています。

令和5年1月から2月にかけて福祉推進員ブロック研修会が開催され、くらし相談支援センターからお話をさせていただきました。研修では実際の相談場面を想定し、「ロールプレイング」という技法を用いて研修を行いました。それぞれが「相談者役」「民生委員役」などになりきって役割を演じていただき、事例について意見交換をしていただきました。

★参加者の感想

身近な小さな事しかできませんが、はじめて
みたいと思っています。

高齢者の方に関わることが多く、子どもさんにも
これからは目を向けて行きたいと思います。

参加者の皆さんの発言によって気づかされる
ことがいくつもあり、大変勉強になりました。



ロールプレイのようす

くらし相談支援センターでは、センターの役割や相談状況を紹介するだけでなく、事例を通して地域の中でできることを皆さんと一緒に考えながら「誰もが安心して暮らすことのできる社会」を目指していきます。お住いの地区で研修をすることもできますので、どうぞお問い合わせください。

お問い合わせ先 松江市くらし相談支援センター ☎0852-60-7575

「成年後見制度講演会」を開催しました!

令和5年1月14日(土)に法テラス島根法律事務所の三村明弁護士を講師に招き、「ご存じですか?成年後見制度」と題する成年後見制度の講演会を開催しました。

当日はあいにくの天候となりましたが、約70名もの市民の皆さまにお出かけいただきました。成年後見制度に対する市民の皆さまの関心とニーズの高まりをあらためて実感させられる機会となりました。

三村先生からは成年後見制度の概要やポイントなどを大変わかりやすく解説していただきました。

また、参加された市民の方からは「やさしい言葉で具体的に説明されていてわかりやすかったです。」「後見人、被後見人どちらになるのもとても重大な事であると感じました。自分の老後のことをきちんと考えてみたいです。」などの感想が寄せられました。

「成年後見制度講演会」は今後も継続的に開催する予定です。たくさんの市民の皆さまにご参加いただければと思います。また、「成年後見制度」についてのお困りごとやご相談ごとがございましたら、松江市権利擁護推進センターまでぜひご相談ください。



松江市権利擁護推進センター

〒690-0852 松江市千鳥町70 松江市総合福祉センター3階
☎ 0852-27-8389 メール mamoru@shakyou-matsue.jp



松江市権利擁護
推進センター
マスコットキャラクター
まもるくん

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために

① 人生会議

最期まで自ら希望する医療やケアを受けるために大切にしていること、望んでいることを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが重要です。そのような取り組みを「人生会議(ACP: アドバンス・ケア・プランニング)」と呼びます。

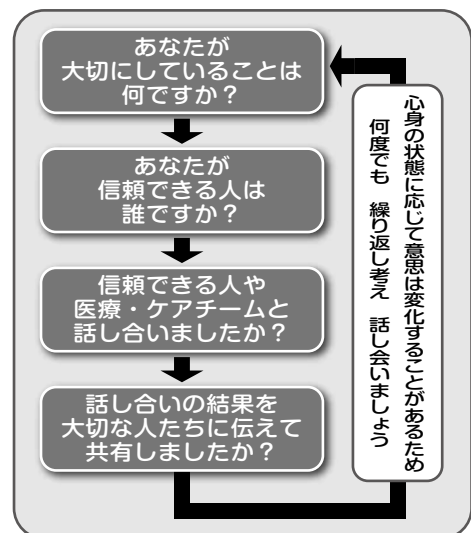
② わたしの思いをつなぐノート



人生会議を行う一つの方法として終活支援ノートがあります。

法的拘束力はありませんが、これからの人生を安心して過ごすために、もしもの時に望む医療やケアについて書き留めておくとい良いでしょう。

松江市ではわたしの思いをつなぐノート(終活支援ノート)を配布しています。あなたの大切にしていることや望み、どのような医療やケアを望んでいるかについて自分で考えたり、周囲の信頼する人たちと話し合ったりしたことや住宅・財産のことなどを記載することが出来ます。



(参照)厚生労働省:人生会議普及・啓発リーフレット

◆配布場所/松江市介護保険課、各支所市民生活課、各地域包括支援センター

こんにちは、地域包括支援センターです

～高齢者虐待を防ぎましょう～

虐待は、高齢者の権利や尊厳を侵害することです。高齢者の虐待を防ぐためには、住民一人一人が関心を持ち、正しい知識を身につけること、また、地域全体で高齢者や介護者を支える意識を高める必要があります。



◆ 高齢者虐待には以下のような種類があります。

身体的虐待	暴力的行為によって身体に傷やあざ、痛みを与える行為や外部との接触を意図的、継続的に遮断する行為
介護・世話の放棄・放任 (ネグレクト)	介護や生活の世話を行っている者が、必要な介護サービスの利用を妨げる、世話をしない等により、高齢者自身の身体・精神的状態、生活環境を悪化させていること
心理的虐待	脅しや侮辱などの言動や態度、無視、嫌がらせ等によって精神的に苦痛を与えること
性的虐待	本人との間で合意が形成されていない、あらゆる形態の性的な行為またはその強要
経済的虐待	高齢者の合意なしに財産や金銭を使用し、高齢者の希望する金銭の使用を理由なく制限すること

高齢者虐待に早く気づくために

以下の様子があれば、早めにご相談ください。

- 年金があるのに、お金がないと訴える
- 必要と思われる医療・介護サービス等を受けていない
- 不自然なあざや火傷のあとがある
- おびえたり、怖がったりする
- 高齢者に会わせない、又は近所と付き合い合わない
- 高齢者に冷淡な態度をとる、乱暴に扱う
- 介護疲れや病気など身体的・精神的に辛い様子
- 家の中から怒鳴り声や悲鳴、大きな物音がよく聞こえる



(「松江市高齢者虐待の防止と早期発見の手引き」より)

ご本人だけでなく、ご家族も支援します

養護者であるご家族が介護の困難さや、ストレス等で追い詰められていることがあります。

ご本人やご家族が安心して暮らしていくためにも、早めに相談することで、虐待を未然に防ぎ、問題の早期解決につながります。



ほうかつさん

虐待を疑って連絡することに後ろめたさを感じるかもしれませんが、「虐待かも?」と感じることがあれば、迷わず最寄りの地域包括支援センターへご相談ください。

センター名	連絡先	担当地域(公民館区)
松東地域包括支援センター 松東サテライト	☎24-1810 ☎72-9355	朝酌、川津、本庄、持田、島根 美保関、八束
中央地域包括支援センター	☎24-6878	城北、城西、城東、白湯、朝日、雑賀
松北地域包括支援センター	☎82-3160	法吉、生馬、古江、秋鹿、大野、鹿島
松南第1地域包括支援センター	☎60-0783	津田、大庭、古志原
松南第2地域包括支援センター	☎52-9570	竹矢、八雲、東出雲
湖南地域包括支援センター 湖南サテライト	☎24-1830 ☎66-9355	乃木、忌部、玉湯、宍道

善意のご寄付ありがとうございました

善意のご寄付は、松江市社会福祉協議会篤志寄付金配分委員会で協議の上、
社会福祉団体等への補助金及び社会福祉事業へ配分いたします。
(ご寄付をいただいた方のお名前については、ご本人の了承のもとに掲載しています。順不同敬称略)
令和4年11月21日～令和5年1月20日受付分

【香典・玉串料返し等寄付金】

前横 隆範
松浦 ぎん子
河野 節子
川崎 俊晴
余村 弘子
佐藤 雅子
角 正美
露梨 喜代
福田 信義
井川 久士
森廣 紀元
作野 圭一
有富 務
石倉 清己
大石 道子
伊藤 京子
本井 收
大石 博進
藪中 志津子
原田 静江
井上 勉
(故)長谷川 民親
佃 ミツ子
松浦 茂
松浦 健吉
北野 幸一
多久和 悦子
高橋 裕子
佐藤 良樹
内田 園子
秋鹿 往雄
野津 好正
吉川 拓雄
石橋 功一郎
松林 保則
山根 直子
林 京子
石本 知典
三島 裕治

高木 葉子
周藤 隆
武田 治夫
喜久里 誼
奥野 真規
中村 宗義
井川 和人
舟木 仁志
目次 斐子
安達 利之
八壁 誠司
伊藤 イチエ
平木 美穂
森脇 明久
川本 隆治
門脇 稔
今岡 弘延
津田 恭一
坂本 恵一
立花 薫
勝部 弘子
田原 哲雄
大廻 達也
作野 金子
安部 容子
加納 アキエ
稲場 光吉
清水 英介
小澤 晃生
門脇 正栄
仲佐 保美
月坂 昭子
小川 由紀夫
野津 孝志
大野 茂
永瀬 友晴
青戸 真也
藤原 昭文
平木 友子
安部 信孝

西尾 修
立石 直子
狩野 幹夫
田尻 厚史
舛岡 洋一
西村 大輔
隅岡 強
堀内 鈴代
福田 幸雄
(故)間庭 績
武田 安広
田中 登美子
生和 豊
吉野 朋宏
三原 清一
多久和 広保
大前 博
古瀬 寛
飯濱 武彦
平塚 真喜江
昌子 志朗
森田 美登
安部 清志
森田 要
櫻内 和子
山田 朝子
池本 智弘
田部 康子
奥原 はるみ
(故)細田 敬子
山根 明
松原 昌利
中村 強
石原 大也
豊田 成明
野津 美保子
福島 学
小原 央子
小島 一文
吉岡 正治

梶谷 健一
右田 浩三
足立 智伸
周藤 慎
森井 佐都子
内村 勇
森井 敏郎
南場 弘樹
煎澤 良治
福頼 勝忠
作野 澄夫
角田 純一
石倉 修治
古津 周治
岩見 泰子
安達 俊一(2件)
益井 昭雄
安達 一郎
松本 美知雄
松本 晴美
勝田 彰
野津 貴章
今岡 一志
安達 昌則
内藤 正洋
狩野 貴
佐川 道子
内田 美智子
小川 幸喜
岡崎 昭三
(故)引野 純一
大西 美恵子
景山 イチエ
松浦 貢
中村 達也
清水 孝吉
勝部 真次
加藤 厚
日置 隆司
角 一彦

小笹 伸明
安達 真治
大野 明子
山田 美雪
引野 真
後藤 隆志
藤田 倫子
福田 正治
伊藤 俊彦
石倉 豊
山田 健司
曾田 静夫
柳樂 大輔
門脇 康彦
渡部 浩
匿名 4件

.....
香典・玉串料返し等寄付金
計 179件
計 4,433,000円

【一般寄付金】
東津田水利組合
佐々木 康代
松江商工会議所
女性会
宍道町仏教会
山口 日出子
匿名 1件

.....
一般寄付金
計 6件
計 220,363円

ご寄付は、松江市社会福祉協議会本所、地区社会福祉協議会(公民館)で受付しております。

発行編集

松江市社会福祉協議会

松江市千鳥町70番地 松江市総合福祉センター内 E-mailアドレス shakyo-m@web-sanin.co.jp
TEL(0852)21-5773 FAX(0852)21-5377 ホームページアドレス http://www.shakyou-matsue.jp

※点字版・音声版の社協だよりを希望される方は総務課までお問い合わせ下さい ☎21-5773
社協だよりの発行は共同募金助成金の一部を活用しています。